

24年度 パドラーズトピックスー1

2月12日・1回目「行って見て被災地応援団」

2月12日（日）に「① 行って、見て被災地復興応援団企画」のイベントが行われました。中村理事からの報告です。

2月26日から本格的に活動をするために2月2,3日に調査を元に、イベントとして行いました。参加者はパドラーズ会員5名、一般の方15名の20名で秋田6時10分遊学舎出発し、陸前高田10時頃から市内周回を見て、気仙沼鹿折の流された漁船の前でゲットバックの渡辺さんから傾聴し、フェリー発着場～魚市場～南郷～45号線経由気仙沼ゴルフ場に到着し、昼食後大島を見ながらその当時の被災の話を南郷ベースの畠山さんからも話してもらいました。



畠山さんは子供を幼稚園に迎えに行ってもそのまま屋上で一晩過ごした話や、武田雄高さんからは大島での被災状況や自らプレジャーボートを購入して医薬品をボランティアで届けた話など生々しく話してくれました。





昼食はカジキマグロの料理でした。



魚市場・気仙沼市場でガイドをお願いした安部さんは「私も立派な被災者です」とまずそれからガイドが始まりました。リフォームしたばかりなので、「私の家は大丈夫と思ってしまいました・・・そんなことはなかったです」 当日、避難所に指定されている自宅近くの中央公民館で2日過ごし（屋上で）自宅を確認したそうです。

その後大川渡り～川口町～魚市場の被災状況を視察し、魚市場・気仙沼市場で、場内見学し観光ガイドさんから屋上で、被災の話を聞き、買物を復興屋台村で行い、3時ごろ終了して秋田に帰って来ました。



中村理事は、1年近く経過し、お話をしてくれた安部さんの言葉は重く感じたようです。現在仮設住宅に家族7人で暮らしているそうです。

お魚市場での買物風景です。皆さん品物も思ったより豊富で楽しかったそうです。気仙沼復興屋台村（仮設商店街）を視察しながらお買物です。参加された方々からは行ってよかったというお話しが多くありました。



これを機会に今回の企画の中身を精査して26日にのぞみたいですよ。

26日は陸前高田で秋田漫才と川崎ツトムさんの慰問とお茶飲み会と「行って、見て被災地復興応援団」の2班に分かれて行く予定です。是非企画に参加してみてください。